

対面キッチン&リビング階段のある暮らし

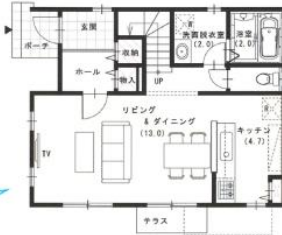
『対面キッチン』と『リビング階段』のある暮らしは、家族が顔を合わせる機会をより多く持てるように考えられた間取りの構成です。家族のコミュニケーションを重視したい方にオススメです。



Case1 (AM 7:00)

朝

1日の始まりは、今日も笑顔でごあいさつ。リビング階段だから、必ず家族が顔を合わせます。



<参考プラン> No.22 (KS-EW099-2)

Case2 (PM 1:00)

昼

お子様の友達が遊びに来ると、ママのいるリビングを必ず通るので、「こんにちは、〇〇ちゃん来てくれて嬉しいよ!」と声を掛けられます。お友達を知ることも出来て安心です。

Case3 (PM 8:00)

夜

自分の部屋から1階のどの場所に行くにも、家族のいるリビングを通過します。「ちょっといい?」今夜はみんなで何のお話をしようかな?

1
家事的にも家族と一緒に!
対面キッチン

暮らしのPoint



対面キッチンは、料理をするママから部屋の中の手元を見渡すことができます。家族の様子がうかがえ、家事作業中でも家族と一緒にです。キッチンセットがダイニングテーブルと一つになり、スムーズな家事作業と、いつでも楽しい会話が約束されます。

<参考プラン> No.18 (KS-S124)



「ただいま」と学校から帰ってきた子供と、なげにコミュニケーション。ママは子どもの表情ひとつで、どんな1日だったかが分かりますね。

リビング・ダイニングと一体となった対面キッチンは家事をしながら、部屋の隅々まで目が届きます。時には一緒に良書の準備・配膳も楽々!

2
お互いの気配を感じる生活!
リビング階段

暮らしのPoint



みんなが集まるリビングを通して、2階へ上がる階段です。リビング階段*があると、いつでも必ず家族が顔を合わせ、お互いの気配を感じながら生活することができます。「いってきます」「いってらっしゃい」、「ただいま」「お帰りのさい」など自然にコミュニケーションが生まれます。

*本間取りでは「暮らし方」の観点から、一度リビングを通過して2階へ上がる階段をリビング階段と呼んでいます。従って、リビングを通過してダイニング又はキッチンの場から上がる階段もリビング階段と呼んでいます。(対義語:ホール階段)



<参考プラン> No.41 (KS-N099-1)